

認知症サポーターステップアップ講座を開催しました！

認知症サポーター養成講座とは？

「認知症サポーター養成講座」で学んだことを土台に、サポーター活動を行う際に必要となる
認知症に関する知識や、必要に応じて**手助けをするためのスキル習得**を目指すものです。

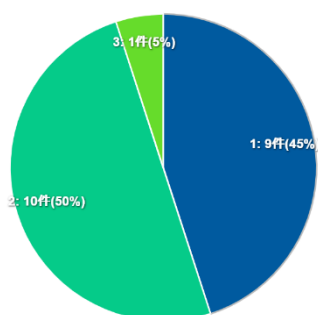
開催日時	1日目:令和7年2月12日(水)、2月14日(金)
開催場所	ほしらんどくだまつ
募集方法	・ステップアップ講座の案内希望者へ文書を送付 ・認知症カフェにて周知
参加人数	23名



講座内容	講師
【1日目】	
①市の認知症に関する取り組み説明(15分)	下松市高齢福祉課長寿支援係
②講話(50分) 「チームオレンジとは」「認知症の人への接し方」 	みずほ内科クリニック 認定理学療法士 木下 貴文 氏
③質疑応答(10分)	参加者から講師や行政に沢山の質問が寄せられ、予定時間いっぱいまで活発に質疑応答が行われました。
【2日目】	
①講話(20分) 「ボランティア4つの原則について」「ふれあい・いきいきサロン」「介護支援ボランティア」 「下松市助け合いサービス事業」	下松市社会福祉協議会 社会福祉士 石田 寿幸 氏 
②講話(30分)	はびね周南 施設長 田邊 美紀 氏
グループワーク(20分) 「チームオレンジの木を大きく育てよう」  	

.....参加者アンケートの結果発表.....

認知症の理解について



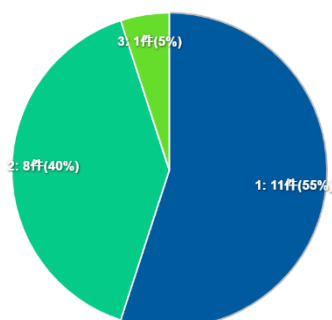
- 1, 理解できた(45%)
- 2, まあまあ理解できた(50%)
- 3, よく理解できなかった(5%)

・再認識できました。
・今まで理解してなかった事が多かった。
・いい勉強をさせていただきました。

(参加された方の声)



サポーターの役割や活動について



- 1, 理解できた(55%)
- 2, まあまあ理解できた(40%)
- 3, よく理解できなかった(5%)

・積極的、前向きな活力として挨拶をこちらからしていくことによって顔が合っただけで、和らぎ、心もつながり優しい言葉も出る。
・今度、オレンジカフェに参加したいと思います。
・サポートしたいが高齢で、教室することはできません。人を見つけて紹介等やってゆきます。

.....グループワークではこんな意見がありました.....

①認知症サポーターになってできたこと

- ・近所のお年寄りへの声かけ、挨拶を積極的にするようになった
- ・認知症の人だけでなく、老人の話し相手をしている

②認知症の人や家族が安心して暮らすために何が必要？

- ・できないことをサポートしてくれる人
- ・孤立しないための声かけ
- ・声かけしやすい人間関係ができていること
- ・家族でできることを考える
- ・その人がどんな人なのか知り合うことが大事



③さあやるぞ！サポーターとしてチームオレンジの一員として、明日からチャレンジできること

- ・情報提供する
- ・まずは挨拶から始める
- ・得意なことのできることを社協に聞いてみる
- ・認知症カフェに積極的に参加すること